

製品名: 成長ホルモン受容体ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00223**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, FC |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。 |
| 精製 | アフィニティークロマトグラフィー |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, FC 1:50-1:100 |
| 分子量 | Calculated MW: 72 kDa; Observed MW: 140 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | GHR |
| 別名 | GHR; Growth hormone receptor; GH receptor; Somatotropin receptor |
| 遺伝子 ID | 2690 |
| SwissProt ID | P10912 |
| 免疫原 | ヒト成長ホルモン受容体の合成ペプチド |

背景

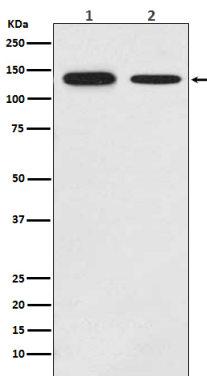
出生後の体の成長調節に関与する下垂体成長ホルモン受容体。リガンド結合により JAK2/STAT5 経路に結合します。可溶性型 (GHBP

)は血漿中の成長ホルモンのリザーバーとして機能し、GHシグナル伝達の調節因子/阻害因子となる可能性があります。アイソフォーム2はGHBPの産生をアップレギュレーションし、GHシグナル伝達の負の阻害因子として作用します。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



成長ホルモン受容体抗体を用いた、(1) MCF-7 溶解物、(2) マウス脳溶解物中の成長ホルモン受容体のウエスタンブロット分析。